

どんな①センセイ（ ）政治でも世論の支えなしには立ちゆかない——。以前にも引用した18世紀英国の哲学者ヒュームの(1)洞察である。独裁が長く続くとしても永遠ではない。人心が本当に離れれば②ケンセイ（ ）は③失墜（ ）する▼△X

▽世論の力は恐ろしい。一時期、日本の首相がほぼ1年ごとに交代したのも結局は有権者の④リハン（ ）によってだった。内閣支持率の数字に

(2) イツキイチユウし、⑤翻弄（ ）される。「世論調査政治」という、ありがたくない命⑥メイメイ（ ）もなされたほどだ▼「国民と呼吸しながらやっていく」。安倍「1強」政権を支える菅官房長官の持論である。世論に細かく気を配るという意味だろう。昨年10月の本紙別刷りグローブのインタビューでも、「国民の⑦カンシヨク（ ）を確かめながら進めるべきだ」と話していた▼教育基本法の改正など、「安倍カラー」の打ち出しに⑧セイキユウ（ ）だった第1次政権の反省があった。再登板後、しばらくは経済優先の安全運転を試みたことは間違いない。民意も好意的に推移した。しかし今や、その⑨ヨクセイ（ ）は見る影もない▼本紙の最新の世論調査では、安倍内閣の不支持率が支持率を上回った。安保関連法案には過半数が反対し、新国立競技場の計画通りの建設には7割がノーだ。他メディアの調査にも似た傾向が見える。菅氏の言う国民との呼吸が⑩シツチヨウ（ ）をきたし始めている▼安倍首相以下、安保も競技場もここまで来たら「(3) 千万人といえどもわれいかん」の心境なのだろうか。(4) 信念があれば多くの批判は覚悟の上、と。政権は分かれ道の前にいる。〔2015年7月15日「天声人語」

問一 ①～⑩のカタカナ部は漢字に直し、傍線部は読みを答えなさい。

問二 傍線部(1)「洞察」の意味を答えよう。

問三 傍線部(2)を漢字に直し、その意味を答えよう。

(漢字) (意味)

問四 △XVにあてはまる言葉を次から選び、書き入れよう。

・よもや ・とはいえ ・確かに ・それほど ・もともと

問五 7月9日から15日までの「天声人語」の見出しを10字前後でつけよう。

・ 9日 () ・ 10日 ()
 ・ 11日 () ・ 12日 ()
 ・ 14日 () ・ 15日 ()

問六 9日から15日までの朝日社説から安保関連の見出しを書き出そう。

問七 傍線部(3)の前に置かれる語句を、現代仮名遣いのひらがなで答えよう。

問八 傍線部(4)「信念」の内容を二例、それぞれ20字程度で答えよう。

() ()
 () ()